BCE天びんからYDP20(YDP30)へRS232での出力

・ザルトリウス天びんEntris IIのBCEはYDP20(YDP30)にGLP印字の設定でナンバーと 重量値を2行で出力が可能です。天びんの機器IDも印字可能です。 天びんとYDP20を接続する場合YCC-D09MFケーブルとACアダプターが必要です。 YDP30の場合はYCC-D09MMのケーブルが必要です。

BCE天びんのメニュー設定ボタンとメニューツリー



メニューツリー

 SETUP

 DEVICE
 --- RS232
 -- DAT.REC
 -- YDP20(YDP30)

 DATA.OUTP
 --- PRNT.PARA
 --- GLP-- ALWAYS

 APPLIC.
 INPUT
 --- DEV.ID
 --- SPL.ID - PRINT --- ON
 --- START
 -- MODE --- COUNT.UP

 INFO
 --- SUPPLIC.
 ---- START
 ---- MODE --- COUNT.UP

LANGUADE

BCE天びんの設定

- ・天びんのRS232のポートにYDP20(YDP30)を指定のケーブルで接続します。
- ・天びんのメニューから下記の設定を行います。
 DEVICE => RS232 => DAT.REC => YDP20(YDP30)
 DATA.OUTP => PRINT.PARA => GLP => AL.WAYS
 INPUT => DEV.ID => (機器ID番号を登録)
 => SPL.ID => PRINT => ON
 => MODE => CUNT.UP を設定
- ・YDP20への出力は天びんの印刷ボタンを押します。終了時は右上の「GLP」をタッチ

印字例

30-Mar- Mod. Ser. no. APC BAC ID	2023 Sartoriu BCE2 01-76 00-59	10:20 2011 - 1SJF 4389677(6-05.03.03 2-05.03.03 100)) 3 3 1
S ID G S ID G S ID G S ID	+ + +	214.1 g 219.1 g 218.7 g	- 1 2 3 4
30-Mar Name:	-2023	 	:5

注意点

- ・GLPがONの場合のみ可能です。
- ・サンプルIDを1番から始める場合は一度スタンバイにする 必要がある。連続で測定すると連番になります。 印字例で4番で終了しているので次は5番から始まります。
- ・デバイスIDとサンプルIDの入力は14桁まで入力できるが登録 する数字以外の残りはスペースで満たさなければなりません。

ザルトリウス・ジャパン株式会社

〒140-0001東京都品川区北品川1-8-11Daiwa 品川North ビル4 階 Phone: 03 6478 5200 Fax: 03 6478 5494 Email: hp.info@sartorius.com